

ディスコグラフィー掲載

ディスコグラフィー 【2019No.138】 (HP 掲載)

分類：CD

作曲家：J. S. Bach

曲名：トッカータニ短調 Toccata d-moll, BWV 913 他

演奏：西山まりえ

発売：NAXOS

No. : KCD-2073

概要：



西山まりえのバッハ・エディション Nr.5 というタイトルの CD です。

OMF サイトの紹介記事を引用して下記に転載します。

「17世紀には教会のミサや典礼の最初に演奏され、ファンファーレ風な役目を負うこともあるトッカータ。

オルガンやチェンバロなど鍵盤楽器のみならず、ハープのような撥弦楽器などの様々な発音機構の音色を操り、バッハ以前の中世・ルネサンス音楽のレパートリーを持ち、実際に即興演奏や17世紀宗教曲でトッカータを演奏してきた西山。彼女ならではの「切り口」は、楽譜からの音楽を受け身として弾くだけではない、生命を宿した音の連なりと力強い響きに満ちている。

若さみなぎるバッハの情熱と野望を感じずにいられない7つの傑作トッカータ集。」

■演奏

西山まりえ：チェンバロ

■収録曲

トッカータ集 ヨハン・ゼバスティアン・バッハ

Toccaten BWV 910-916: Johann Sebastian Bach

- 1 トッカータ ニ短調 作品 913 Toccata d-moll, BWV 913
- 2 トッカータ ニ長調 作品 912 Toccata D-dur, BWV 912
- 3 トッカータ 嬰へ短調 作品 910 Toccata fis-moll, BWV 910
- 4 トッカータ ホ短調 作品 914 Toccata e-moll, BWV 914
- 5 トッカータ ト短調 作品 915 Toccata g-moll, BWV 915
- 6 トッカータ ハ短調 作品 911 Toccata c-moll, BWV 911
- 7 トッカータ ト長調 作品 916 Toccata G-Dur, BWV 916

■レコーディング

使用楽器：タスカン・モデル（1997年ブルース・ケネディ製作）

基準ピッチ：A=415Hz

録音会場：神奈川県立相模湖交流センター

録音日：2018年12月19日-21日

録音フォーマット：24bit/192kHz

形態：CD・配信

昨年11月の[アントネッロの演奏会](#)で中世ハープを演奏されており、[村井裕弥氏を偲ぶ会](#)でもお会いした西山まりえさんの一連のバッハの演奏シリーズのCDの1枚です。

中世ハープの演奏が専門とっていましたが、鍵盤楽器も演奏されるということです。CDには録音の準備の様子などが記載されており、念入りの準備の上で録音され、ハイレゾのフォーマットでの録音されたこともあり、音質も素晴らしいもので、チェンバロの音の細部まで捉えられています。

気を衒わず、バッハに正面から取り組んだ、力強い演奏であることがよく分かります。一聴すると、どれも似たような印象ですが、聴きこんでいくと、それぞれの曲想の違いが弾き分けられていることが分かります。正統派のバッハのトッカータの演奏をまとめて聴ける有難いCDです。

以上